



3月上旬、窪田君の指導のため中国の砂漠を訪れた(左から2人目が筆者、3人目が窪田君)

砂と暮らし  
砂に学ぶ  
ITP  
だより

20

3月上旬、ITPに度を下回り、風が吹きより中国で学んでいる荒れる日は外に5分と学生(窪田君)の指導 出ていられないほど寒のため、現地へ赴いた。い。

研究所のある蘭州は、 今回の目的は、窪田3月でも最低気温が0 君の研究ぶりや研究の

### 中国の砂漠で学生を指導する

現場・状況を見て、適 研究者のアドバイスを取入れ、測定方法を変更し、皆でより現実的な方法に修正していく。

このように、学生と指導教員が現場でともに議論することは、研究の内容を深めていく上で重要である。学生だけでなく、指導教員もまた、学生を通じて多くのことを学んでいる。

(鳥取大学乾燥地研究センター教授・井上光弘)

(水曜日に掲載)